

1.20
mon

大規模災害発生を想定 災害時受援訓練を行いました

市は、大規模災害の発生を想定し、発生後の応急対策、復旧・復興に必要な資機材や他の機関からの応援職員の受入れを円滑に行うため、災害時受援訓練を実施しました。

訓練では、孤立した住民の救出・救助や道路の通行止めなど、さまざまな災害状況でも迅速に災害対応し、円滑な受援態勢を確保できるよう各関係機関と連携して対応を検討しました。

今後も関係機関との連携を図るためにも、このような訓練を継続して行っていきます。



料理家・松山タミさんの 本の寄贈を受けました

 1.24
fri

福岡市在住の料理家・松山タミさん(94歳)の著書「みらいおにぎり」の企画構成を担当した田中文さん(小郡市出身)から、同書20冊の寄贈を受けました。

松山さんの料理塾に入った17年前から交流を深め、お世話役として頼りにされている田中さん。松山さんが母校の小学校で講演を行った際、予定していた時間では伝えきれず、田中さんが「続きを本にしませんか」と提案しました。

本は、松山さんの自伝やその講演会の様子などが、子どもにも分かりやすく、ふりがな付きで書かれています。田中さんは、「親子で楽しんでほしい」と話しました。

寄贈いただいた本は市立図書館と小・中学校で活用します。



移動販売車 「あじさか号」試験運行

 2.5
wed

買い物をできる場所が少ない味坂校区で、車などの移動手段がない人に買い物の機会を提供しようと、市民・民間・行政が協働で、3月4日(水)から移動販売車「あじさか号」の運行をスタートします。これに向けて、2月に試験運行を行いました。

試験運行初日となったこの日は、校区内の7か所で販売。大勢の買い物客が訪れ、「生鮮食品から日用品まで揃っていて助かる」「買い物だけでなく、人と交流できるのが嬉しい」などの声が聞かれました。

ラグビーの県選抜で 全国優勝

 1.16
thu

小郡中3年の大川虎拓郎さんが、12月に開催された全国ジュニア・ラグビーフットボール大会に福岡県選抜のキャプテンとして出場し、優勝したことを市長に報告しました。

親の影響で小さいころからラグビーを始めた大川さんは、筑紫野市のクラブに所属。大会では、184cmの恵まれた体格を生かして、ロックという攻撃のポジションを務めました。

今後の目標について聞くと、「高校1年生でレギュラーになり、チームのために頑張れる選手になりたい」と話しました。



声の祭典 ハーモニーinおごおり

2.9
sun

文化会館大ホールで、「ハーモニーinおごおり」が開催され、幼稚園児から高齢者、合唱団、ゴスペルグループ、ソロシンガーなど、全40団体、約740人が日頃の成果を披露しました。

のぞみが丘小5年生と来場者が「ビリーブ」を会場合唱する場面もあり、会場全体で大いに盛り上がりました。



つくっておいしい！ いちご大福

2.8
sat

くろつち会館で「おいしい絵本のおかし作り教室」が開催されました。いちご大福が登場する絵本の読み聞かせがあった後、いちごに関するクイズ。「福岡県はいちごの生産量が全国第2位」「いちごは野菜に分類される」などを知り、子どもたちは驚いていました。

次はお待ちかねのいちご大福づくり。和菓子屋の佐々木さんが手本を見せると、手際よい作業に感心する子どもたちでしたが、実際にやると、手につく餅に悪戦苦闘。完成後は、みんなで試食し、「難しかったけど、おいしくできた」と笑顔を見せました。



初開催で大盛況！小郡ファーマーズマーケット

2.9
sun

大崎のポケットパークで開催された「小郡ファーマーズマーケット」は、初開催にもかかわらず、オープン直後から大賑わい。牛乳や豚汁のお振る舞いや、地元産のとれたてイチゴや野菜の販売の他、炭火で焼いたスペアリブ、サクサクトロ〜りの里芋コロッケや甘〜いネギ焼きなどのフードも大好評でした。

このイベントは「小郡の農の魅力発信」「地産地消の実現」を目的に、地元の農家さんたちが中心となって企画したもの。訪れた約3000人の来場者に、小郡の農産物のおいしさはしっかり伝わったはずですよ。

今後もファーマーズマーケットなどのイベントや地産地消を進めるためのさまざまな取組を行っていきます。

